

## 日本鐵鋼協會記事

**昭和 28 年度第 11 回理事會** 日時：28—1—14(木)16時30～19.00.会場：協会々議室.出席者：(会長)伊藤隆吉。(副会長)小林佐二郎。(理事)石原善雄,内川 悟,菊池浩介,佐藤忠雄,田畑新太郎(代三井),横山均次。(前会長)俵 国一,松下長久,三島徳七,田中清治。(監事)石田四郎,石田 稔。(常務委員)芥川 武,伊木常世,岡本正三,俵 信次,西村吉太郎,毛利猶三郎。(事務局長)橋本芳雄

報告事項 [I] 昭和 28 年度第 10 回編集委員会の件 (別掲)

[II] 標準教委員会に関する件 (横山理事より報告)

[III] 日本学術会議第 5 部長より依頼の会の最近の発展と其の活動状況の件 (1月8日報告書提出)

[IV] 寄贈図書件の件

1. 鉄鋼工学概説 I, II. 岡本正三著 著者寄贈
2. 鉄鋼はいかにして作られるか 里村春高訳 丸善寄贈
3. 工業窯炉 (矢木 栄, 国井大蔵共著) 共立出版株式会社寄贈

[V] 日本学術会議第 16 回総会開会につき案内ありたる件

協議事項 [I] 春季講演大会及通常総会に関する件

(a) 会場：早稲田大学—決定

(b) 会期：4月3日総会, 3日4日講演, 5日6日見学—決定

(c) 懇親会, 敬老会の期日, 招待者, 会費その他—懇親会はパーティー式とし敬老会も同時に行うこと。

(d) 講演会当日, インターナショナルニッケル会社提供「腐蝕の活動」映写の件—(仲介者・藤原唯義)—編輯委員会に於いて更に審議のこと。

(e) 改善を要する事項—引続き審議のこと。

[II] 改選役員に関する件—引続き審議のこと。

[III] 表彰候補者決定の件—理事, 監事, 前会長, 常務委員, 研究部会長より投票を求むること。

[IV] 見学工場決定の件—三工場を追加し, 原案の通り決定。

[V] 研究部会資料刊行に関する件—各部会に於いて更に研究のこと。

[VI] 入退会者その他会員異動に関する件—承認。

[VII] 昭和 28 年 12 月収支決算審議の件—承認。

[VIII] 印度金属学会第 7 次年会に招待—正式の招待を俟て回答のこと。

**昭和 28 年度第 10 回編集委員会の件** 日時：昭和 28 年 12 月 22 日 (火曜日) 16.30～20.00 会場：協会々議室.出席者(理事)横山均次。(編集委員)内山道良, 沢 繁樹, 長谷川正義, 浜本甲子生, 三橋鉄太郎, 辻畑敏治(代, 深川彌三郎), 森永孝三, 安田洋一, 山木正義。(臨時出席) 高見沢榮寿。(協会事務局長) 橋本芳雄, (編集主任) 三宅運秀

[報告事項] 1. 昭和 28 年 11 月号は 12 月 18 日完成発送済, 2. 〃 12 月号は 12 月末日迄完成の予定。

[協議事項] 1. 鉄と鋼掲載論説翻訳組織を日本に設置に関し, ヌネスコアメリカ支部及び Timken Roller Bearing Co. より斡旋方依頼並に同件に関し国際文化会館(日本)よりの照会に関する件—検討の上回答の事。

2. 同上論説を翻訳する場合に関し文部省より照会の件。3. 「工業窯炉」(八木栄, 国井大蔵共著) 寄贈並に出版社より書評要請に関する件—会誌寄贈図書欄に掲載のこと。4. 第 3 回品質管理大会に於ける講演中より会誌掲載論説選定の件—山岡部長に相談の上掲載。5. 昭和 29 年 2 月号原稿選定の件—別紙の通り。6. 見学工場選定に関する件—別紙の通り案作成。7. 第 47 回講演会講演プログラム作成の件—12 月 28 日午後 2 時より横山, 長谷川, 沢委員により作成のこと。8. 講演会当日, インターナショナルニッケル会社提供「腐蝕の活動」映写の件—映写時間約 1 時間に亘る為, 講演終了後に映写のこと(説明者 藤原唯義)